

警報・地震発生等 災害発生緊急時の対応について

新緑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和8年5月29日より新たな防災気象情報の運用が開始されます。新情報では、警戒レベルの数字をつけて発表することで、市町村等が発令する避難情報や住民がとるべき避難行動との対応が分かりやすくなります。

そこで、下記の通り対応することとなりました。それぞれの災害に対する措置についても再度ご確認をお願いします。児童の安全確保を第一と考えて対応を行いますので、ご協力をお願いいたします。

1 警報（危険警報や特別警報も含みます。）に対する措置

相生市にレベル3以上の大雨、土砂災害、高潮の警報、又は暴風、波浪、大雪、暴風雪等の警報が発表された場合	
午前 7:00	警報発表中 → 臨時休業 ① 警報発表の有無は、NHK テレビ又はフェニックス防災システム防災ポータル(https://www.bousai.pref.hyogo.lg.jp/dis_portal/)等によりご確認ください。 ② レベル3以上の高潮の警報、又は波浪の警報の発表については、危険となる区域を有する学校（相生小・那波小・青葉台小・中央小）での措置に適用します。 ③ 「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」での連絡はいたしません。危険ですから、家庭内で過ごすよう、ご指導をお願いします。

- 登校前、集合場所において警報が発表された場合、または発表されていることがわかった場合、自宅待機させてください。
- 登校途中に警報が発表された場合、または発表されていることがわかった場合
留守家庭児童もいますので、家に帰らないで、安全に注意しながら登校します。その後、学校より「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」等を通じ連絡します。
- 在校中、警報が発表された場合
授業を打ち切り下校させることがあります。安全上引き渡しの要請をする場合があります。その場合は「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」等を通じ連絡します。
- 雷、豪雨、突風等、警報が出ていなくても危険が予想される場合、登校時は家に戻る、安全な建物に避難するなどし、安全になってから登校させてください。下校時は、安全になるまで学校で待機します。その際、「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」で下校が遅れる旨、お伝えいたします。

2 地震発生に対する措置

- 震度4以上**の地震について
 〈在宅中〉学校からの指示があるまで自宅または避難場所に待機とします。
 〈在校中〉児童の安全や必要な情報についての「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」等を通じて配信を行います。
- 震度5弱以上**の地震について
 〈在宅中〉学校からの指示があるまで自宅または避難場所に待機とします。
 〈在校中〉原則、学校からの指示の有無にかかわらず引き渡しにより下校させることとします。
 ※登下校中は安全な場所で待機とします。安全確認できれば登下校します。

3 Jアラート等緊急情報発信時に対する措置（兵庫県が対象に入った場合）

- 〈在宅中〉自宅待機または避難場所に待機とします。安全の確認ができれば通常登校します。
 〈登下校中〉防災放送に従い、安全な場所で待機とします。安全確認できれば登下校します。
 〈在校中〉学校で待機とします。安全の確認ができれば授業を再開します。

4 「熱中症特別警戒アラート」発表時の措置（前日14時ごろ発表）

- 発表された時点で、翌日は「臨時休業日」となります。
 ※当日天候が変わっても取り消されることはありません。

5 その他

- 警報発表時は、電話回線の混雑が予想されますので、学校へのお問い合わせはご遠慮ください。
 ○重大な事故・事件により、引き渡しや自宅待機をお願いする場合には、「スカイメニュークラウド（保護者電子連絡板）」等によりお知らせします。